

お元気ですか



# 旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号  
TEL.FAX.0166-32-4863  
kasagi@potato.hokkai.net



## 春風万福



お元気で新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
「かおる通信」41号をお届けします。  
今年も皆さまのご指導を心からお願い申し上げます。



旭川市議会議員

笠木かおる



## 企業誘致活動を学びました。



11月2日、宮崎市を訪問し同市が積極的に展開し実績をあげている企業誘致活動を視察しました。

宮崎市は人口34万人で旭川市ととても類似した地方都市です。企業誘致に力を入れ、15年度から5年間で38社の企業誘致に成功し、約3,000人の雇用を創出しています。

企業誘致の受け皿となる工業団地や雇用奨励金などの各種優遇制度も整えていました。そして専門の企業誘致スタッフの「靴底をすり減らして宮崎を宣伝しています」との話に多いに学ぶものがありました。

このほど、家具販売アルフレックス（東京）が旭川工業団地に製造工場を新設することが決まりました。企業誘致はこれからも西川市政の最大の課題です。

東国原宮崎県知事の「どぎゃんかせんとイカン！」の気概で自分もしっかりがんばります。



■北海道の冬空は澄みきっているせいか、雪星の光が一段と鋭く感じます。今年も家内安全・五穀豊穡を夜空に願います。

■昨年4月の旭川市議会議員選挙では本当にお世話になりました。おかげさまで6433票のご支持をえて連続2位で当選させていただきました。一票一票の重みを痛感する日々ですが、人のご親切や情けに学びながら、小さな声を大切にして議員活動に精進します。

■議会では議会運営委員長の重責を与えられました。西川市政のなかで与党は圧倒的少数で、いまさらながら議会運営の難しさを勉強しています。同期の議員や先輩議員の寛容さに助けられることもしばしばです。

■都市部での景気良い話が聞こえてきますが、ふるさと旭川はまだまだです。都市と地方。強と弱。広がる格差に「窮鼠（きゅうそ）猫を噛む」。そんな子年の予感がします。

■灯油や食料品の相次ぐ値上げ。厳しい風が吹きつけるなかで、少なくとも政治や行政には、やさしさと温かさが必要です。貧しい人々にそっと金銭を分け与え続けた「みずみ小僧次郎吉」。そろそろ出番です。

■稲架掛け（はさかけ）の稲からでてくる鼠。亡き父と田んぼのなかを追いかけて、それを踏みつぶした。随分むごい思い出が浮かびます。あの頃から40年。今年もまた、自己修行に励みます。

■たくさんのご厚情に感謝し、ご一家みなさまのご多幸をお祈り申し上げます。

## 工業団地促進期成会の皆さんと懇談しました。



第4期工業団地造成予定地（東旭川町日の出地区）の地権者などで作る工業団地促進期成会のみなさんと11月6日、地元町内会館で懇談会を開きました。

懇談会には旭川市商工観光部長なども出席。工業団地造成の今後について率直な意見交換を行いました。

また、12月5日には同期会会のメンバー8人とともに西川市長と会い、第4期工業団地造成の早期着手を要望しました。

現在、工業団地の需要度調査などがすすんでいて、西川市長も「なるべく早く方針を明らかにしていきたい」と述べていました。

## 旭山公園を歩く。



雪降る前の紅葉鮮やかな10月22日、後援会の皆さんと88箇所地蔵や三浦庭園など旭山公園を歩きました。痛んだ散策路などもあり旭川市に伝えていきます。また、11月30日、三浦庭園の三浦禮子さんら3人とともに旭川市に出向き、高瀬副市長らと三浦庭園の今後について話しあいました。

三浦庭園は動物園とともに旭川の素晴らしい財産です。現在、三浦さんと長女・次女で行っている管理運営を今後、どのような手法でおこなうかが課題となっています。

## 笠木かおるプロフィール

- 昭和32年 東旭川で水田農家の次男として生まれる。
- 昭和50年 道立旭川商業高等学校卒業。（サッカー部FWで全道大会活躍）  
車が好きで旭川鉄道管理局入社。
- 平成11年 「約束をしっかり守ること。たとえ小さなことに対しても一生懸命に努力すること」を公約に、旭川市議会議員に初当選。  
(3114票・30位当選)
- 平成15年 旭川市議会議員再選。建設公営企業常任委員長。  
(5169票・2位当選)
- 平成19年 旭川市議会議員再選。議会運営委員長。  
(6433票・2位当選)
- 主な活動 社会福祉法人旭川共生会常務理事  
旭川市パークゴルフ協会顧問
- 好きな作家 司馬遼太郎 ●趣味 お香をたくこと。
- 好きな言葉 夢はでっかく。根は深く。（相田みつを）
- 家族 長女夫婦と孫2人の5人暮らし。次女は共生園勤務。

## この人、誰？

右の写真は誰。恥ずかしながら私です。毎月1回、千代田地区の有志が集まるプレス会（森田武会長）の一こま。仮装忘年会で、とても楽しい会でした。



### 第4回定例会が終わりました。



第4回定例会は12月3日に開会し18日までの16日間の会期で開かれました。

今議会では生活保護世帯が当初見込みより少なかったため、生活保護予算を約6億1千万円減額することや、ばんえい競馬廃止に伴う上川生産連への補償額を約6千万円減額する補正予算が可決されました。

また、西川市長の選挙公約であるコンプライアンス（法令順守）条例や、使いやすくわかりやすい市役所づくりのための市役所機構の改革に関する条例が可決されました。

### 法令順守条例、4月から施行。

公正で公平、透明な市役所の日常業務を行うための「旭川市政における公正な職務の執行の確保等に関する条例」が可決され、本年4月から施行されます。

条例は、「公益通報制度」と「不当要求があった場合の対応」の2つの柱でなりたっていて、地位等を利用した不当な要求や特定業者との癒着を防ぐ内容です。

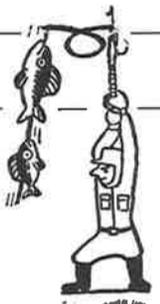


### 旭川市役所が変わります。

5月から市役所の機構が変わります。

特に「子育て支援部」がつけられ、いままで教育委員会や保健福祉部に分かれていた子供に関する事務が一元化されます。また、税務部が新設され、税と国保料などの徴収業務も一体化されます。経済観光部では、地域産業全体の振興を底上げするため、企業立地、食品加工、経済交流、流通支援などの課長が増強されます。

5月の連休に引越しを終え、市民窓口や相談業務なども最大限使いやすくなる予定です。



### 東光スポーツ公園に36ホールのパークゴルフ場を。



旭川市パークゴルフ協会（岩見征士会長）の三役とともに10月24日、西川市長とパークゴルフの振興について懇談しました。

このなかで、平成21年に27ホールで開設予定の東光スポーツ公園パークゴルフ場整備方針や、河川敷の市民パークゴルフ場管理の「最小の費用で最大の効果策」などについて話し合いました。

東光スポーツ公園については9ホール増やして36ホールにするため引き続きがんばります。

### 表千家茶道旭川大会の開催決まる



今年の9月25日、26日の両日、表千家茶道の全国大会が旭川グランドホテルをメイン会場に開かれることが決定し、このほど旭川大会実行委員会の中川太一会長らと旭川市教育委員会を訪ね決定報告を行いました。

400年前、千利休により大成された茶の湯。古くは平安時代にさかのぼり茶の習慣はあったとのこと。

私は茶道のたしなみはありませんが、精神修養的にも将来にわたって長く引き継がれるものと思います。旭川大会の成功を祈っています。



### 共同作業所の作品販売に協力を。



旭川市地域共同作業所連絡協議会（荒川繁雄会長）と西川市長の懇談会が12月13日に行われ、障害者の皆さんの作品を旭山動物園で販売できるように協力を求めました。

昨年はモデルショップということで6日間、動物園内で作品紹介を行いました。懇談ではその拡大などが要望されました。

障害をお持ちの方々の生活応援のため、少しでもお役にたきたいと思えます。



### 餅つき大会。



12月26日、今年も特別養護老人ホーム・身体障害者療護施設「共生園」で年の瀬恒例の大餅つき大会が行われました。

最近では自宅で餅をつく風景はほとんどなくなりましたが、餅つきの光景はやはり「お正月」を実感させます。この日は入所者の皆さまの表情が一段とお元気でした。

また今年もエール保育園の子ども達からも「もちつき会」のご招待をいただきましたが議会の開催で顔をだせず残念でした。



### 連合後援会拡大幹事会を開いていただきました。



12月19日、笠木かおる連合後援会（山川博千会長）の拡大幹事会を開いていただきました。

幹事会では、昨年行っていただいた「笠木かお君を囲む夏の夕べ」や「第7回笠木かおる杯親睦パークゴルフ大会」などの事業報告が行われました。

また、東旭川・千代田・愛宕・豊岡の4つの地区後援会主催で2月に「地区後援会総会・新年会」を開いていただくことになりました。議員活動は後援会があってはじめてできるものです。心から感謝してがんばります。

### 笠木かおる市政相談室

旭川市豊岡5条9丁目1番2号  
電話・FAX 0166-32-4863



9年前、はじめての市議選で私は「どんな物事にもそこに駆け寄り一緒になって考えたい。どんな悩み事でも気軽に相談してもらえたい人間になりたい」と訴えさせていただきました。

これからも自分の活動の原点、初心忘れずに「市政相談」をすすめていきます。

一人の人間がそこに住んでいる。その家族がいる。それらの人々をつつみ、一人ひとりの幸せを守り、それを高めること。それが「市政」です。

どんなことでもかまいません。お気づきの点を、どうぞお気軽にご相談ください。

